

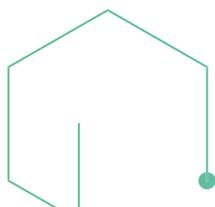


スポーツ科学部

LIVE TOGETHER WITH SPORT!!



山梨学院大学
YAMANASHI GAKUIN UNIVERSITY



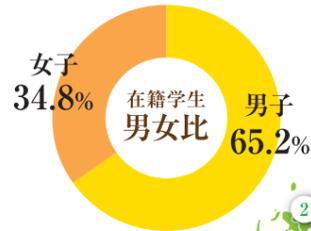


Q どんな学生がいるの？

A スポーツが好きで、スポーツを行うことだけでなく、見ることも、支えること、教えることなどに興味がある人が全国から集まっています。



A 半数以上の学生が、教員免許状の取得を目指しています。



Q みんな抜群の運動能力なの？

A 専門種目以外は不得意という学生もかなり多いです。将来、教員を目指す学生も多いため、実技実習は「どうしたら出来るようになるか」を皆で考えながら進んでいきます。苦手な実技種目があっても心配する必要はありません。



Q 全員クラブに入っているの？

A 全員がクラブに所属しているわけではありません。全国レベル・世界レベルで活躍することを目指してストイックに競技に取り組む学生もいれば、トレーナーやアナリスト(の卵)など、スポーツを支える側として活動している学生もいます。将来、教員になることを目指して教育ボランティアに力を注ぐ学生もいます。また、スポーツ科学部では、学生が主体となって「ISS広報部」を運営しており、学部の情報やクラブの情報を発信しています。



スポーツ科学部広報部 Instagram

Q どんな授業をやっているの？

A スポーツバイオメカニクスなどの自然科学系分野からスポーツ社会学などの社会科学系分野まで、幅広い視点からスポーツに対する理解を深めることができます。

A オリンピック選手などの一流選手の指導実績を有する教員から、各種スポーツの実践方法を学ぶことができます。



競技スポーツ演習 (バイオメカニクス)

A 山梨県は豊かな自然に囲まれています。地の利を生かした様々なアウトドアアクティビティを経験することができます。

A 自分たちで地域スポーツイベントを開催するなど、理論を実践に結び付けて学ぶ授業が豊富にあります。



スポーツ傷害論



実技実習 (野外活動:水辺)



障がい者スポーツ論



Q 学部の特色は？

A スポーツ科学部棟には、最先端の分析機器が備わっています。スポーツ科学部は、独立行政法人日本スポーツ振興センター「ハイパフォーマンススポーツセンターネットワーク連携機関(アスリート支援:体力測定)」に指定されています。



スポーツ専門演習I (体力・トレーニング)

A 実技実習は、充実した施設・環境で行うことができます。また、学生間のコミュニケーションが盛んになることから、学年を超えて仲良くなることができます。



実技実習 (野外活動:雪上)

学部長メッセージ

山梨学院大学スポーツ科学部は、競技スポーツを通じて人間の可能性の極限を追求したり、生涯スポーツを通じて人々の健康・生きがいづくりに貢献したりすることを応援します。そのためキャンパス内外に、豊かな学びの資源を備えています。国際規格の最新スポーツ施設や最先端の研究・分析機器(物的資源)、スポーツ科学に関する豊富な実践・経験知や学問知を備えた教員(人的資源)、アクセスしやすい山や湖などの環境資源です。これらの資源を最大活用し、スポーツの楽しさを存分に味わい、「スポーツ科学の知と技」を修得してください。予測困難なVUCA(ブーカ)の時代にあっても、スポーツの文化的価値は不変であり世界の共通言語であり続けると信じています。多様なスポーツを体験し、国際的視野を広げ、「たくましく生きる力」を身につけ、自他や国内外の諸課題を解決できる人間に大きく成長して欲しいと思います。みなさんとキャンパスでお会いすることを楽しみにしています。

スポーツ科学部教授・学部長 小山 勝弘





競技スポーツ系科目

ジュニアからシニアまでの競技力向上に貢献できる「競技スポーツの推進者」を目指すために必要な科目

競技スポーツ系科目(一部紹介)

- 競技スポーツ戦略・戦術論
- 競技スポーツコーチング論
- 障がい者競技スポーツ論
- 競技スポーツ技術論
- 競技スポーツ体力論
- 競技スポーツ心理論
- 競技スポーツ傷害論
- 競技スポーツ栄養論

競技スポーツ演習系科目(一部紹介)

- 競技スポーツ演習(バイオメカニクス)
- 競技スポーツ演習(ゲーム分析)
- 競技スポーツ演習(体力)
- 競技スポーツ演習(心理)
- 競技スポーツ演習(傷害)

Student Voice



宮崎 一樹さん (2024年3月卒業)

出身 東京都・山梨学院高等学校
進路 北海道日本ハムファイターズ

スポーツ科学部には、スポーツ心理学、トレーニング論、スポーツ栄養学、スポーツ傷害論など、自身の競技力向上に繋がる授業が数多くあります。また、実技の授業では自分の専門競技だけでなく、さまざまなスポーツに触れることで視野を広げることができました。

2年次から「競技スポーツ系」「生涯スポーツ系」に特化した科目を履修できます。
各自の興味・関心や卒業後の将来設計に応じて柔軟に科目を選択できます。



生涯スポーツ系科目

子どもから高齢者までのあらゆる人のQOL(Quality of Life、生活・人生の質)の向上に貢献できる
「生涯スポーツの推進者」を目指すために必要な科目

生涯スポーツ系科目(一部紹介)

- スポーツ文化論
- スポーツビジネス論
- スポーツプロモーション論
- 地域スポーツ論
- スポーツマネジメント論(スポーツマーケティングを含む)
- 障がい者スポーツ論
- 高齢者スポーツ論(要介護者を含む)
- 健康体力論
- 子どもスポーツ論

生涯スポーツ演習系科目(一部紹介)

- 生涯スポーツ演習(スポーツマネジメント)
- 生涯スポーツ演習(地域スポーツ)
- 生涯スポーツ演習(子どものスポーツ活動)
- 生涯スポーツ演習(高齢者・要介護者のスポーツ活動)
- 生涯スポーツ演習(野外活動・教育)

Student Voice



齋藤 京香さん (2023年3月卒業)

出身 山形県・酒田光陵高等学校
進路 CPAエクセレントパートナーズ株式会社(競技継続)

2022年に開催された、夏季デフリンピック(競泳女子100mバタフライ)では金メダルを獲得しました。学生生活では、障がい者スポーツをはじめとするボランティアに参加することで、生涯スポーツの素晴らしさも学びました。卒業後は、勇気や感動を届けられるよう、生涯スポーツの普及活動にも取り組みたいと思います。

About Class

実技を学ぶ

「スポーツ基礎科目(実技実習系)」には、さまざまなスポーツの基本的技能や実践方法、指導のポイント、練習法などについて学ぶ実技実習の科目を開講しています。学生の中には、専門の種目以外は得意ではないという人もいます。それでも、「スポーツが好き」という気持ちがあれば、実技実習の授業も楽しめます。運動が苦手な人の立場になって、「どうしたらできるようになるのか」を考えながら授業が進められていくからです。

実技実習系(一部紹介)

バレーボール	水泳・水中運動	空手道
陸上競技	ホッケー	バスケットボール
テニス	スケート	サッカー
ダンス	ソフトボール	柔道
トレーニング/体づくり運動	器械運動	

Student Voice



伊藤 裕馬さん (2023年3月卒業)

出身
三重県・津田学園高等学校
進路
佐賀県スポーツ協会(競技継続)

講義では様々な機器を使用して、運動が「どうなっているのか」といった運動の原理原則やメカニズムに関する知識を得ることができます。実技で運動の問題点や優れた点を見抜く眼を養い、運動実践のための「どうすればいいのか」について学び、理論と実践の融合を図ることができます。

研究を深める

スポーツ科学部では、3年生になると全員がゼミ・研究室に所属し、各自の専門性を高めていきます。卒業論文の執筆を通し、1) 情報収集・現状分析、2) 仮説を立てる、3) データを集め、仮説を検証する、4) 結果を考察するという仮説検証プロセスを経験することによって、科学的思考力を養います。自身の卒業研究の一つのプロジェクトのリーダーとして管理・運営するためには、リーダーシップを発揮することが求められます。また、仲間の卒業研究をサポートすることによって、フォロワーシップを学びます。このような経験を通じて、社会人基礎力を養います。

研究分野と研究対象

	研究分野	研究対象
人文社会学	スポーツ経営(行財政等)	国、都道府県、市町村
	スポーツビジネス	学校、地域社会
	スポーツ心理学	企業
	スポーツ教育、野外活動・教育	乳幼児、児童生徒、青年、中高年
自然系	スポーツ生理、スポーツ栄養、体力	健康者、競技者、障がい者、有病者
	スポーツバイオメカニクス	スポーツに推進にかかわるもの
	スポーツ戦術分析	健康体力づくりにかかわるもの
運動系	コーチング/トレーニングの基礎理論	競技力向上にかかわるもの
	各種スポーツのマネジメント/情報戦略	その他
	各種スポーツのコーチング法/トレーニング法	
	コンディショニング法/リハビリテーション法	

Student Voice



井山 美鈴さん (2023年3月卒業)

出身
富山県・高岡商業高等学校
進路
タイ国立カセサート大学大学院(大学院進学)

スポーツマネジメント分野や女性アスリートの身体的な問題について、日本では受けられない刺激を肌で感じながら研究ができると思い、協定校であるカセサート大学大学院(タイ)への進学を決意しました。たくさん知識を身につけ、様々な視点からスポーツを捉えられるようになることが目標です。

豊かな自然の中で学ぶ

山梨学院大学は、富士山、南アルプス、八ヶ岳をはじめ、日本を代表する名山に囲まれています。スポーツ科学部では、これらの環境を生かした実践的な教育プログラムが用意されています。たとえば、南アルプスや八ヶ岳周辺での教育キャンプ、富士山を望む富士五湖でのカヌーツーリング、高原地域でのネイチャースキーなど。自然のなかで仲間とともに課題を解決していくを通して、コミュニケーション能力、問題解決能力を育てていきます。豊かな自然は「学び舎」であり、人生を豊かにしていくための実学の場を提供してくれるのです。



Student Voice



吉田 剛さん (2023年3月卒業)

出身
長野県・岐阜第一高等学校
進路
株式会社石井スポーツ

周りに支えられながら19年間続けたスキー競技。これからは自分が支える立場になります。在学中には、野外実習の補助学生に参加することで支える立場に必要な貴重な経験をすることができました。この経験を活かし、多くの人々に、スキーの楽しさをはじめ、野外活動の素晴らしさを伝えていきたいです。

理論を学ぶ

主に1年次～2年次にかけて学ぶ「スポーツ基礎科目」では、スポーツに関わるさまざまな分野の基礎知識を幅広く学びます。また、2年次から4年次にかけて学ぶ「スポーツ探求科目」「キャリア形成科目」では、より専門的なスポーツ科学の知識や技能を実践的に学んでいきます。

理論を学べる授業(一部紹介)

スポーツ経営学	スポーツ教育論	スポーツ生理学
スポーツ栄養学	スポーツ医学	スポーツ心理学

地域スポーツクラブ、スポーツ競技団体、商業スポーツ団体、プロスポーツクラブの経営やマネジメントの基礎知識を身につけます。

「スポーツ」と「体育」の違い、教育の場でスポーツに求められているもの、これからの体育のあり方など、スポーツ教育の意義と可能性について学びます。

スポーツに関与する身体の諸器官の仕組みや働きなどについて学び、科学的なトレーニングを実践するための前提となる生理学的知識を修得します。

五大栄養素の役割、消化吸収・代謝の過程などについて学ぶほか、生体のリズムと栄養の関係、エネルギー代謝や基礎代謝測定法などについても理解を深めます。

運動やスポーツ活動によって生じる身体的・精神的な変化、解剖学や生理学、内科的・外科的疾患についての基礎知識、さらに生活習慣病などについても学びます。

スポーツに関わる身体的諸器官の仕組みや働きなどについて学び、科学的なトレーニングを実践するための前提となる生理学的知識を修得します。

スポーツに関わる心理的現象を広範囲に学習します。スポーツ心理学で学んだ知識は、競技力の向上やスポーツ指導にさまざまな応用することができます。

Student Voice



須佐 仁さん (2024年3月卒業)

出身
埼玉県・狭山ヶ丘高等学校
進路
筑波大学大学院(大学院進学)

スポーツ科学部では、様々な競技や学問分野に触れることによって、スポーツに関する知識や視野を広げることができます。特に演習系の授業では、先生方との心理的な距離を縮められることが魅力的でした。先生方との深いコミュニケーションを通して、より専門的な学びを得ることができました。

資格取得をめざす

スポーツ科学部では、所定の科目を履修し、単位を修得することで、中学・高等学校の保健体育の教員免許状を取得することができます。また、スポーツに関わるさまざまな資格を取得することもできます。資格の取得は、それぞれの資格に関連する専門的な職業に就く場合はもちろん必要ですが、その資格に関連しない職業に就く場合であっても、資格取得の過程(目標に向かって努力できること)などが採用側から評価される場合があります。そして、何よりも資格取得という目に見える成果によって自分の自信につながると同時に、それらの資格によって大学卒業後にさまざまな道が開けてくることになるでしょう。

取得可能な資格

教員免許状	中学校教諭一種免許状(保健体育) 資格取得	高等学校教諭一種免許状(保健体育) 資格取得
	小学校教諭二種免許状(教育連携協定校を活用して) 資格取得	
民間資格	共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ* (公財)日本スポーツ協会 受験資格	健康運動指導士 (公財)健康・体力づくり事業財団 受験資格
	スポーツコーチングリーダー (公財)日本スポーツ協会 受験資格	健康運動実践指導者 (公財)健康・体力づくり事業財団 受験資格
	アシスタントマネジャー (公財)日本スポーツ協会 受験資格	トレーニング指導者 (特非)日本トレーニング指導者協会 受験資格
	ジュニアスポーツ指導員 (公財)日本スポーツ協会 受験資格	障がい者スポーツ指導員(初級・中級) (公財)日本バラスポーツ協会 資格取得
	水泳コーチ (公財)日本スポーツ協会 受験資格	C級コーチ (公財)日本サッカー協会 資格取得
	*公認スポーツ指導者養成講座における共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの講習が免除されます。	

Student Voice



横山 澄香さん (2023年3月卒業)

出身
千葉県・八千代高等学校
進路
千葉県教員採用試験合格(高校)

大学生活では、競技活動と教員採用試験対策の両立に励みました。ゼミや教職の先生方のほか、OB、OGの方にも教員採用試験の対策や指導をいただき、千葉県の教員採用試験(保健体育)に合格することができました。学生一人一人に向き合い、全力でサポートしてくれる環境がスポーツ科学部にはあります。

地域で学ぶ

スポーツ科学部では、地域で行われるスポーツイベントにボランティアとして参加したり、スポーツイベントを授業の一環として開催するなど、地域の中でスポーツと人とのさまざまな関わり方を実践的に学ぶことにも力を入れています。教室で学んだことを地域で実践する。その実践のなかで生まれた気づきを、教室でのあらたな学びにつなげていく。そのサイクルによって、スポーツに対する幅広い見方の修得や、専門性の向上を目指します。



Student Voice



古川 良継さん (2023年3月卒業)

出身
新潟県・長岡向陵高等学校
進路
長岡市消防本部

消防士になるという目標実現のため、2年生から甲府市消防団員として活動しました。また、野外教育やスポーツ活動のボランティア活動にも参加し、大学の授業だけではできない貴重な経験をすることができました。卒業後は、消防士として、地元(新潟県)の方々の力になれるように働いていきたいです。

About Students

スポーツ科学部には、全国各地からスポーツに関心のある高校生が集まっています。

学内のクラブやサークルに所属する学生、大学から新たなことに取り組む学生、
学外のクラブやスポーツボランティア活動を軸に活動する学生など、さまざまです。

ここでは在学生や卒業生のメッセージから、彼らがどのような学生生活を送り、
そして“やりがい”と出会っているかを紹介します。

Student Voice



加島 有盛 デミトリス ジェモールさん

(2023年3月卒業)

出身

神奈川県・湘南工科大学附属高等学校

進路

三菱重工相模原ダイナポアース(競技継続)

スポーツ科学部には、日本代表の監督や
コーチを務めた先生方もいらっしゃいます。
素晴らしい先生方と過ごす時間は、自身の
競技生活のみならず、人間的にも成長させて
くれます。

Student Voice



小林 佑太さん

(2024年3月卒業)

出身

山梨県・市川高等学校

進路

独立行政法人国際協力機構海外協力隊
(ブラジル・野球指導)

スポーツ科学部では、様々なスポーツ分野で
活躍されている先生方の授業を受けること
ができます。実技の授業を通じて、指導のコ
ツやポイントを教えることができるになり
ました。また、競技レベルの高い同期や先
輩・後輩と関わることによって、良い刺激を受
けながら学生生活を送ることができました。

Student Voice



田澤 友梨奈さん

(2023年3月卒業)

出身

東京都・日本航空高等学校

進路

学校法人KTC学園 おおぞら高等学院

競技生活では、怪我により選手としての時間
は限られましたが、怪我から得た学びも多
く、新たな出会いもありました。その出会い
の1つがサッカーの審判です。将来は世界で
活躍する女性審判員を目指しています。

Student Voice



谷口 ひかるさん

(2023年3月卒業)

出身

三重県・四日市商業高等学校

進路

愛知県教員採用試験合格(高校)

保健体育の教員になることを目標に入学しま
した。ゼミの先生は元高校教員で、的確で明
確なアドバイスと、教員採用試験に集中でき
る環境を整えてくれました。おかげで、念願
の教員採用試験(保健体育)に合格すること
ができました。



山梨学院大学

YAMANASHI GAKUIN UNIVERSITY

<https://www.ygu.ac.jp>

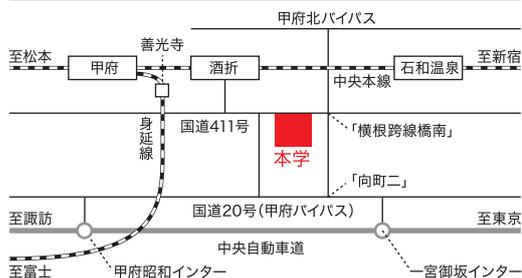
スポーツ科学部
サイト



山梨学院大学
高校生・受験生向け
サイト



〒400-8575 山梨県甲府市酒折2-4-5



- JR中央本線「酒折」駅下車、徒歩3分
- JR身延線「善光寺」駅下車、徒歩12分
- 中央高速バス(新宿=甲府線)「山梨学院大学」下車
(高速バスは新宿南口「バスタ新宿」発着となります)

お問い合わせ(入試センター)

TEL:055-224-1234 FAX:055-224-1380 Mail:admission@ygu.ac.jp

山梨学院大学は、スポーツの分野において、下記の賞を受賞しています。

2004
JOCスポーツ賞
「トップアスリートサポート賞 優秀団体賞」受賞

スポーツの文化価値を高めるためにカレッジスポーツを振興
物質と人材面において大学をあげてバックアップしている業
績に対して

2010 2013 2017
文部科学省
「スポーツ功労団体表彰」受賞

世界的規模の競技大会で優れた成績を取った選手を
長きにわたり支援したとして

